

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状

担当地域の人口は令和3年3月時点で18,105人高齢人口4,270人・高齢化率23.58%になっています。横浜駅付近のビルの多い場所から一戸建てが多く密集している地域であり、高齢化率も14.29%から29.62%と町別で開きがあります。中央部を国道1号線が走り、その両側を新旧戸建ての住宅が並ぶ住宅地で、エリア内には市営住宅2箇所、高齢者住宅7箇所あり国道を挟み丘陵地となっており、坂が多く高齢者は歩行での移動に負担がかかります。地域の課題としては、多世代間交流、災害時支援体制の整備、多様性ある地域の皆様の孤立を防ぐこと、子育て支援が上げられます。また令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響で集いの場や飲食を伴う活動の実施が困難となったことを鑑み、新たな生活様式にそったご家族・地域の方が集える場所や、地域の担い手育成を重点課題とし活動していきます。また、地域の中の居場所としてのカフェ9カ所も、感染症の不安を抱えながら活動方法を模索されている状況のため、地域包括支援センターによる活動支援等を経て、安心して活動の再開が見込まれるようになることで地域全体が活性化するように支援していきます。地域の皆様と顔の見える関係作りに努め、気軽に相談できる環境を作っていきます。

今後の方向性

・三ツ沢地域福祉計画の実現にむけて啓発していくと共に、事業を通して地域の皆様がそれぞれのご生活を継続することが可能になるよう支援します。
 ・地域の活性化には、若い力が必要です。地域の学校との繋がりを大切にケアプラザの広報・情報共有及び情報収集を行い連携を深め、若い世代との交流を支援した活動を勧めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	地域課題の抽出を目的とした町会毎のアンケートを、三ツ沢地区の地域の皆様と実施する。集計作業等ハマボノ事業を活用し、前年度に完成したホームページ「三ツ沢広場」での結果報告につなげる。
■	<input type="checkbox"/>	・住民アンケートの実施を支援し、町会別の地域課題の見える化をはかる。 ・ハマボノ事業を活用し、アンケートの集計やその結果を地域にフィードバックする情報発信を支援する
■	<input type="checkbox"/>	ACPをテーマにした連続講座を開催し成年後見制度や権利擁護についての普及、認識を高めていく。(ライフデザインノート、成年後見制度、相続・遺言、生前整理、住まい、医療のかかり方)5月～12月の月1回開催を予定。
<input type="checkbox"/>	■	個々の問題に関して、継続的に支援を行えるよう区役所の地区担当との情報共有や連携を密におこなっていく。また地域ケア会議において困難ケースや地域課題ケースをテーマに設定し、地域課題の見える化をはかる。
■	<input type="checkbox"/>	感染予防対策を行ったうえで、施設に足を運んでもらう機会を増やすために、誰にでも参加しやすい定期教室を設ける。また、「生き絆シニア体力アップスペース」の講師に協力してもらい、高齢者向けリフレッシュ体操講座や体力測定等の特別講座開催を目指す。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-2 地域アセスメント】アンケートの実施について地区社協に提案し、2023年度の実施を目標とし、今年度はアンケート対象者に地域での活動を知ってもらうためのパンフレット作成を行う方針となる。ハマボノを活用しながら作成に向けた連携支援を実施し、年度内にデータ完成の予定。【1-3 住民主体の地域づくりの推進体制】アンケートの実施については前述の通り。地福計画の推進状況に関して、計画に実施を落とし込むフォーマットを作成し地域の皆様と共有することができた。【2-2 権利擁護業務】ACP講座について予定通り実施でき、地域への啓発を行うことができた。【1-8 区行政との協働】総合相談時の困難ケース・複合課題ケースなど区・地区担当と適宜密な連携をはかるとともに、地域ケア会議において独居・身寄りからの支援困難・サービスにつなぎにくいケースを取り上げ、見守りのネットワークについて地域課題として提言することができた。【1-6 地域ケアプラザの場を活かした支援】活き粋シニア体カアアップスペースの他、ゆるヨガ・みんなDEうたおう、親子の広場等多数の事業を開催でき、定期教室についても増加することができた。

【全体を通して】

第6波、第7波の影響も強くありながらも、活動継続を調整しながら、ウィズコロナの生活に応じた地域ケアプラザの運営ができたと考えます。昨年度と比較して総合相談の件数も増加し、経済困窮ケース、フレイル進行が伺えるケース、おひとりさま問題や8050問題のケースへの対応に苦慮し、地域課題として地域ケア会議の場を通じて地域の皆様と検討して参りました。次年度も今年度の活動を継続しながら地域課題の解決に向けたケアプラザ運営を行ってまいります。

□ 区からのコメント

今年度は、コロナから地域の活動が再開される中、できることを模索し、徐々にできることを増やしてきた1年だったかと思います。地域アセスメントでは、当初、今年度に予定していた住民アンケートは実施できませんでしたが、アンケートの対象者に対して地区の活動を紹介する情報誌を作成し、次年度に行うアンケートの趣旨をきちんと伝えられるよう手順を踏むことができたのは、大変良かったと思います。地域全体で事業を推進していくうえで、町内会に入っていない方に対する配慮は必要になりますので、今後も丁寧な取組をお願いします。

地域ケアプラザの場を活かした支援では、コロナの影響で外出機会が減った方のフレイル予防につなげるための「ゆるヨガ」がキャンセル待ちになるほどの人気で、ニーズに合致した取組になっています。また、今後、コロナが5類に移行する中で、音楽コンサートなども以前と同じ規模で行えるようになると思いますので、活動団体と利用者の交流が一層進むよう期待しています。

今年度は困窮者の支援において、区役所の生活支援課との連携が進んだとも聞いています。単身世帯、高齢者世帯の困難ケースについては、生活支援課だけではなく、福祉保健センター全体で対応する必要がありますし、区、区社協、包括の支援方針の決定、役割分担の明確化が重要と考えますので、引き続きよろしく申し上げます。

認知症支援事業では、昨年度に引き続き、住民向けに認知症に関する映画鑑賞会を開催し、啓発に努めました。また、市民病院でのケアマネ研修や地区の薬剤師による服薬の講話なども、地域の社会資源を効果的に活用した事例となっています。個別の相談を出張で行っていることで、不安を解消できた住民も多いと思います。

地域に根差した取組により、住民の信頼を得られていると思いますので、今後も地域のニーズを丁寧に収集し、職員も育成しながら効果的な支援を行ってみたいと考えています。

令和4年度横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	それぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問い合わせなどに対応出来るよう地域の方により良いサービスを提供できるように情報伝達に漏れが無いように努めます。	所内の会議などにおいて、事故の事例やマニュアルを活用し現場における危機管理、個人情報保護は施設管理や郵送時のダブルチェックの手法を徹底し、職員の意識を高く保つよう努めます。
実績	相談時は地域のサービスをホームページ等を用いて広くご紹介し、相談者のサービスの選択が進むよう支援しながら、ケアプラザ職員同士での情報・意識の共有をはかりました。	個人情報保護について、リスクマネジメントを図るとともに、区からの注意喚起情報を各職種と共有し、意識を高く保つよう務めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	可能な限り在宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るように支援します。	可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るよう利用者の選択に基づいて居宅サービス計画を作成します。
利用料金・実費負担	介護保険の定めによる	介護保険の定めによる
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、 社会福祉士1名、予防プランナー1名	管理者1名(主任介護支援専門員) 介護支援専門員2名
契約者数	介護予防支援9件 委託85件 介護予防ケアマネジメント7件 委託60件	事業対象者1名 要支援1:2名 要支援2:13名 要介護1:17名 要介護2:24名 要介護3:11名 要介護4:7名 要介護5:8名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ICTを活用した業務改善、感染症予防、利用率の向上	個別ケアの充実、おひとりおひとりに寄り添ったケアの実践	
実施体制	【実施日数】308日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】35名	【実施日数】308日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】10名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険の定めによる。 ＜実費＞ 食事代 810円 他、有償レク費:実費相当	介護保険の定めによる。 ＜実費＞ 食事代 810円 他、有償レク費:実費相当	

職員 体制	生活相談員1名 ケアスタッフ7名 看護師3名(うち機能訓練指導員1 名)	生活相談員1名 ケアスタッフ2名 機能訓練指導員 1名	
契約 者数 等	【延べ利用者数】 5710名 【契約者数】 74名	【延べ利用者数】1467名 【契約者数】10名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	おやこの広場	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子の憩いと新たな出会い作りの場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		「かなーちえ」開催時間内に、紙芝居や手遊び、絵本の読み聞かせなど、親子で一緒に楽しめるプチイベントを30分ほど行う。
2	おもちゃの病院	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	使い捨ての時代に、修理をする事で、物を大切にする気持ちや、もったいない精神を育むことと、ごみを減らし、リサイクルを進めることを目的とする。	5:地域		ボランティアの方による壊れたおもちゃや物品の修理。修理費用は無料。部品代がかかった時のみ実費精算。ケアプラザにて随時受付。
3	乳幼児安全救急法	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児に起こりやすい事故や病気などの予防や手当ての方法を学び、子育て中の不安を解消することを目的とした講座。	3:養育者及び乳幼児		地域子育て支援拠点「かなーちえ」出張広場の中で開催する。乳幼児の保護者を対象とした幼児救急法講座。神奈川区消防署担当職員に講師を依頼。
4	今月のイベント	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幅広い年代の方同士の交流と、多様で有益な情報の提供を目的とする。	5:地域	1、2、4	創作活動やミニコンサートなどのイベントを月替わりで企画。イベントの参加を通し、地域に暮らす様々な方々が交流できる機会を提供する。曜日や時間帯を固定せず開催することで、より多くの参加者増加を目指す。
5	生き絆シニア体力アップスペース	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の筋力低下予防を目的とした介護予防体操教室。	1:高齢者		概ね65歳以上の方を対象とした、ストレッチや筋力トレーニングなど無理なく続けられる介護予防体操講座。火曜日・水曜日・金曜日の3コースを設けている。曜日ごとに異なる講師が指導し、参加者のレベルに合わせて対応する。各曜日年間11回、計33回の開催。
6	こもればカフェCoCo	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	H29年度にケアプラザで開催された「みんなの居場所の作り方、楽しみ方」講座の修了者による、地域の障害がある方が気軽に立ち寄れる集いの場を作る事を目的とする。	2:障害児・者	1、5	障がいのあるなしに関わらない、誰でも気軽に集えるカフェの場所の提供。カフェ開催の支援。毎月第2土曜日開催。また、地域の障害福祉作業所に通われている方向けの交流会も年2回程開催。
7	青空ラジオ体操	R4	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	誰にでも手軽にできる体操を行い、身体機能の向上を図り介護予防へ繋げる。また、短時間ではあるが、出掛ける場を提供することで、近隣住民の交流となることを目的とする。	1:高齢者	1、5	地域の公園で3つの体操（「ラジオ体操」「ハマトレ」「神奈川区でぬぐいサイズ」）を行う。
8	介護保険について(勉強会)	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の見守りをする民生委員の介護保険の勉強会を開催してほしいという要請にこたえ、包括支援センターが出張講座という形で開催。	1:高齢者		介護保険について「介護あるある」の事例や、誤った思い込みなどを事例形式(Q&A)で紹介した。R4.8.25の民児協で実施
9	フレイル予防カレッジ全7回	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防支援事業で高齢者のフレイル予防について学ぶ。コロナ禍の外出自粛で閉じこもりがちな地域の高齢者のフレイルが懸念される。地域の高齢者の心身の健康回復と介護予防、社会参加を促す目的とする。	1:高齢者		高齢者のフレイル予防について、総論、整形、栄養、口腔、運動の面からの対策を講座形式で学ぶ。全6回シリーズの連続講座
10	ACP講座	R4	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ACPをテーマにした連続講座を開催し成年後見制度や権利擁護についての普及、認識を高めていく。	1:高齢者	5	ACPとそれに関連してライフデザインノート、成年後見制度、相続・遺言、生前整理、住まい、医療のかかり方などについて講座形式で学ぶ。6月～1月、全8回を予定。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
11	ラジオ体操&アフタヌーンコンサート	R4	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	コロナ禍の中でできる自主事業のアンケートで「音楽・運動」を希望する声が多く寄せられた。社会参加を促し、閉じこもりとフレイル予防を目的とする。	1:高齢者	5	体操と演奏会をセットにし、地域住民の健康増進と社会参加の場を提供する。
12	障害講座	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体から、障害を持つ方への対応や接し方についての講座の開催依頼により、活動支援のため実施。障害への理解を深めてもらうことや、活動が円滑に行われることを目的とする。	5:地域	1, 2	基幹相談支援センターと連携し、講師による講座として実施。当該団体メンバーだけでなく、地域の方々へも啓発できるように開講し、障害を持つ方への理解と対応方法について学ぶ。
13	地域アセスメント支援(ハマボノ事業)	R4	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	幅広い地域のニーズに応えるために、三ツ沢地区社会福祉協議会により、2023年度地域住民対象にアンケート調査を行う予定。それに先立ち団体の魅力や活動の内容を知ってもらうための団体紹介パンフレットを作成。地域活動に関わる住民のすそ野を広げていくことを目的とする。	5:地域		ハマボノ事業を通して、2023年度に実施するアンケート調査の際に、全世帯に配布予定の三ツ沢地区社協団体紹介のパンフレットを作成し、団体の活動への認知度の向上や、活動参加者増加のための支援していく。
14	ゆるヨガ	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	初めての方でも気軽にヨガに参加していただき、運動するきっかけづくりにする。またこれを機にケアプラザを利用して頂くことを目的とする。	1:高齢者	5	初心者向けのヨガプログラム。どなたにでも参加していただけるよう軽減法を用いたプログラムで構成する。
15	ピアノとバイオリンの演奏会	R2	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染予防のため、外出などを控えている地域の方々への外出を促し、社会参加の機会を提供する。	1:高齢者	5	ピアノとバイオリンによる季節に因んだ曲や懐かしい曲の演奏会。感染予防のため、少人数で一日2回講演とする。
16	無料相談会	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な場所で、気軽に成年後見、相続、遺言の相談が行えるようにし、成年後見制度の促進へつなげる。	5:地域	1	・遺言、相続について1組30分の個別相談。 ・沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 13時半～15時半
17	ライフデザインノート活用講座 & 書き方講座	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	神奈川県版エンディングノートの普及啓発と、より有意義なノートの活用方法を提案し、これからの生活を再考するきっかけづくりを行う。	5:地域	1	講師(弁護士)から相続や遺言についての講義を行いその中でライフデザインノートの必要性について説明を行う。書き方講座にて実際に活用できるよう働きかける。
18	サークル大掃除&交流会	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことや、掃除後の交流会においては社会福祉保健活動への理解、貸館利用における注意点の周知、サークル間の交流を目的とする。	5:地域		福祉保健活動への理解促進と、貸館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。 また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年2回、各回10名程度で開催する。
19	ボイストレーニング	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ボイストレーニングを通じて声を出すこと、口腔ケアの重要性の理解を深めることで健康的な生活の構築を図る。また参加することによる地域ネットワークの構築を目的とする。	5:地域		健口体操、ボイストレーナーによる発声方法・姿勢を学び、全身状態の維持・向上を推進する。
20	みんなで学ぶ認知症講座 & 映画上映会	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の普及教育、介護者の認知症ケアへのヒントを学ぶ機会とする。	1:高齢者	1.5.6	認知症の普及教育を目的に、地域の事業者の講演と映画を鑑賞する。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
21	みんなdeうたおう	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の仲間づくりや交流の場の提供。また声を出すことで健口体操や姿勢を学ぶ機会とする。	5:地域		講師による歌の説明や指導を受けながら、伴奏の先生によるピアノの生演奏とともに、季節ごとの歌を参加者みんなで一緒に歌う。
22	多職種勉強会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャー、サービス事業所、民生委員、医療機関等との顔の見える関係作りを行うとともに、勉強会を行い知識の習得を目指す。	6:事業者		年4回程度テーマを決め勉強会、交流会を行う。
23	からだ測定会	R4	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に、歩く姿勢を撮影し、AI解析することで転倒リスクを知ることが目的とする。	1:高齢者	1	AI歩行解析、血圧、血流測定を行い、自分の歩行状態や健康状態を把握する。
24	薬剤師に聞く 認知症と薬の話	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症と薬についての勉強会を介護者向けに開催し、疾患への理解を深める。	1:高齢者		地域の薬局の薬剤師に講師を依頼し、住民と薬局の顔の見える関係づくりを支援する。身近な相談機関としての薬局の活用方法を支援する。
25	ヘルスマイト食育講座	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	神奈川県ヘルスマイトからの食育講座の開催相談を受け、子育て支援の一環として未就学児と保護者対象に減塩食事を学ぶことを目的とする	3:養育者及び乳幼児		かなーちえに参加している未就園児と保護者を対象に離乳食の作り方やだしの取り方、減塩食事を学んだ。
26	gift #どばたカフェ	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	神奈川県区のような資源が集まり、輪を紡ぐグループ「ギフト」が、「ひとつひとつのメッセージを様々な活動を通して広げ、啓発につなげる。	2:障害児・者	5	「ギフト」のメンバーと様々な人たちが集い、メッセージを理解した上で話し合いやワークを行い、出たワードをまとめて発信して啓発につなげる。
27	多職種勉強会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャー、サービス事業所、民生委員、医療機関等との顔の見える関係作りを行うとともに、勉強会を行い知識の習得を目指す。	6:事業者		葬儀会社に講師を依頼。「亡くなった後に慌てない、驚かない、ために」~もしもの時でも慌てない3つのポイントをテーマに勉強会を行った。

令和4年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,612,074	316,211	19,928,285	19,438,000	490,285	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	482,000	△ 482,000	
横浜市による運営支援		337,000	337,000		337,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	120,000	0	120,000	95,534	24,466	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	120,000		120,000	95,534	24,466	
その他			0	0	0	
その他	70,000		70,000	181,211	△ 111,211	
収入合計	19,802,074	653,211	20,455,285	20,196,745	258,540	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,155,074	0	13,155,074	9,474,365	3,680,709	
本俸	10,998,292		10,998,292	6,017,402	4,980,890	
社会保険料	858,703		858,703	2,622,531	△ 1,763,828	
手当計	1,143,802		1,143,802	681,729	462,073	
健康診断費	39,863		39,863	43,036	△ 3,173	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	114,414		114,414	109,667	4,747	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	1,184,133	215,867	
旅費	29,371		29,371	30,402	△ 1,031	
消耗品費	272,727		272,727	609,124	△ 336,397	
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	198,601		198,601	87,237	111,364	
通信費	78,322		78,322	148,994	△ 70,672	
使用料及び賃借料	16,783	0	16,783	21,120	△ 4,337	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	16,783		16,783	21,120	△ 4,337	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	104,896		104,896	128,904	△ 24,008	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	2,797		2,797	0	2,797	
振込手数料	4,196		4,196	4,290	△ 94	
リース料	0		0	15,012	△ 15,012	
手数料	545,454		545,454	22,000	523,454	
地域協力費	50,350		50,350	88,830	△ 38,480	
その他	96,503		96,503	28,220	68,283	
事業費	653,000	0	653,000	867,703	△ 214,703	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	611,000		611,000	867,703	△ 256,703	
その他	0		0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	200,000	200,000	213,180	△ 13,180	
ICT整備費（追加）		200,000	200,000	213,180	△ 13,180	
サニタリーボックス（追加）	0	5,000	5,000	5,224	△ 224	
サニタリーボックス		5,000	5,000	5,224	△ 224	
管理費	4,000,000	337,000	4,337,000	6,887,570	△ 2,550,570	
光熱水費	1,160,000	337,000	1,497,000	1,351,343	145,657	
清掃費	1,646,000		1,646,000	3,382,583	△ 1,736,583	
機械整備費	166,000		166,000	302,412	△ 136,412	
設備保全費	848,000	0	848,000	1,642,672	△ 794,672	
空調衛生設備保守	143,000		143,000	289,117	△ 146,117	
消防設備保守	34,000		34,000	70,389	△ 36,389	
電気設備保守	31,000		31,000	65,697	△ 34,697	
害虫駆除清掃保守	19,000		19,000	41,712	△ 22,712	
駐車場設備保全費			0	1,175,757	△ 1,175,757	
その他保全費	621,000		621,000	0	621,000	
共益費			0	0	0	
その他	180,000		180,000	208,560	△ 28,560	
修繕費	474,000	111,211	585,211	585,211	0	予算：指定額
公租公課	120,000	0	120,000	0	120,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	120,000		120,000	0	120,000	
その他			0	0	0	
支出合計	19,802,074	653,211	20,455,285	19,217,386	1,237,899	
差引	0	0	0	979,359	△ 979,359	

自主事業費 収入	0	0	0	482,000	△ 482,000	
自主事業費 支出	611,000	0	611,000	867,703	△ 256,703	
自主事業 収支	△ 611,000	0	△ 611,000	△ 385,703	△ 225,297	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	120,000	0	120,000	95,534	24,466	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	16,783	0	16,783	21,120	△ 4,337	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	103,217	0	103,217	74,414	28,803	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,913,574	0	24,913,574	24,893,000	20,574	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	143,000	△ 143,000	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	143,000	△ 143,000	
その他	40,000	29,560	69,560	69,560	0	
収入合計	30,909,574	29,560	30,939,134	31,061,560	△ 122,426	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,562,727	0	24,562,727	23,716,892	845,835	
本俸	20,535,651	0	20,535,651	10,638,952	9,896,699	
社会保険料	1,603,341	0	1,603,341	2,877,968	△ 1,274,627	
手当計	2,135,670	0	2,135,670	9,757,748	△ 7,622,078	
健康診断費	74,431	0	74,431	25,194	49,237	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
その他	213,634	0	213,634	417,030	△ 203,396	
事務費	1,250,000	0	1,250,000	680,181	569,819	
旅費	26,126	0	26,126	15,208	10,918	
消耗品費	242,591	0	242,591	18,232	224,359	
会議随い費	0	0	0	20,960	△ 20,960	
印刷製本費	176,655	0	176,655	87,237	89,418	
通信費	69,667	0	69,667	0	69,667	
使用料及び賃借料	14,929	0	14,929	0	14,929	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	14,929	0	14,929	0	14,929	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	4,701	0	4,701	0	4,701	
図書購入費	93,305	0	93,305	0	93,305	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	2,488	0	2,488	0	2,488	
振込手数料	3,733	0	3,733	990	2,743	
リース料	0	0	0	15,012	△ 15,012	
手数料	485,180	0	485,180	3,000	482,180	
地域協力費	44,786	0	44,786	0	44,786	
その他	85,839	0	85,839	519,542	△ 433,703	
事業費	1,394,000	0	1,394,000	611,766	782,234	
協力医	630,000	0	630,000	336,000	294,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	288,000	0	288,000	102,160	185,840	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000	0	322,000	19,606	302,394	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,100,000	0	1,100,000	1,830,870	△ 730,870	
光熱水費	301,400	0	301,400	359,217	△ 57,817	
清掃費	466,400	0	466,400	899,167	△ 432,767	
機械警備費	41,800	0	41,800	80,388	△ 38,588	
設備保全費	240,900	0	240,900	436,658	△ 195,758	
空調衛生設備保守	40,700	0	40,700	76,853	△ 36,153	
消防設備保守	9,900	0	9,900	18,711	△ 8,811	
電気設備保守	8,800	0	8,800	17,463	△ 8,663	
害虫駆除清掃保守	5,500	0	5,500	11,088	△ 5,588	
駐車場設備保全費	0	0	0	312,543	△ 312,543	
その他保全費	176,000	0	176,000	0	176,000	
共益費	49,500	0	49,500	0	49,500	
その他	0	0	0	55,440	△ 55,440	
修繕費	126,000	29,560	155,560	155,560	0	予算：指定額
公租公課	2,456,273	0	2,456,273	0	2,456,273	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	2,456,273	0	2,456,273	0	2,456,273	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	20,574	0	20,574	0	20,574	
支出合計	30,909,574	29,560	30,939,134	26,995,269	3,943,865	
差引	0	0	0	4,066,291	△ 4,066,291	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	764,000	0	764,000	275,766	488,234
自主事業 収支	△ 764,000	0	△ 764,000	△ 275,766	△ 488,234

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	14,929	0	14,929	0	14,929	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 14,929	0	△ 14,929	0	△ 14,929	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市沢渡三ツ沢地域ケ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	154	5,921	-5,767	20,275	13,017	7,258	70,022	56,536	13,486	19,924	22,262	-2,338
	その他	0	4,221	-4,221	0	1,700	-1,700	9,477	9,036	441	2,717	1,990	727
	事業・負担金収入	0	4,221	-4,221	0	0	0	9,477	9,036	441	2,717	1,990	727
	その他	0	0	0	0	1,700	-1,700	0	0	0	0	0	0
	収入合計(A)	154	10,142	-9,988	20,275	14,717	5,558	79,499	65,572	13,927	22,641	24,252	-1,611
支出	人件費	0	1,566	-1,566	17,664	14,011	3,653	47,353	44,784	2,569	14,145	16,564	-2,419
	事務費	0	9,907	-9,907	2,190	798	1,392	15,353	17,055	-1,702	4,586	6,197	-1,611
	事業費	154	720	-566	252	1,808	-1,556	13,067	13,616	-549	3,902	5,036	-1,134
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7,352	-7,352	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	7,352	-7,352	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出合計(B)	154	19,545	-19,391	20,106	16,617	3,489	75,773	75,455	318	22,633	27,797	-5,164
	収支 (A)-(B)	0	-9,403	9,403	169	-1,900	2,069	3,726	-9,883	13,609	8	-3,545	3,553